

本学では、1年生～4年生の全学年での少人数学生を対象とするゼミあるいはチューター制度によるきめ細かな学生への指導・サポートを行っている。こうしたゼミやチューター制度を通じて、教職課程を履修する学生には適切な配慮がなされている。具体的には、教職課程の履修方法にはじまり、教育実習や学校インターシップ活動の際の各種注意事項の徹底などメンタル面も含めて最大限の指導・サポートが行われている。また、本学の特色として、卒業論文等の卒業研究成果物作成を全学生に課しており、これによって、学生が専門的な知識を修得し、より一層の知識の深化を促進させる効果を目指している。こうした取り組みによって、教職課程を履修する学生が、実際に教員になった際に専門的な知識をバックグラウンドにした魅力ある教育が実施できることが期待される。